

## 当院を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌(CPE)の陽性率に関する調査研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	臨床感染症学講座
研究責任者	教授 三嶋廣繁
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社(ロシュ社) 研究責任者 溪本 哲也
研究の意義・目的	感染制御を考えるうえで重要となるカルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌の保菌状況についての知見を得ることを目的としています。
対象となる患者さん	2020年1月1日から2024年3月31日までに便検査を受けられた患者さん
研究の方法	日常検査用に採取された便の残試料を匿名化し、カルバペネマーゼ産生腸内細菌の有無の検査を行い、陽性率を算出します。なお、この研究に関する研究計画や関係する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、他の参加者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外は入手又は閲覧することができます。その場合は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	研究実施承認日 ~ 2024年9月30日
研究に用いる試料・情報	試料：便 情報：性別、生年月、便の採取日、便試料の検査目的、等
外部への試料・情報の提供	便試料については匿名化され、カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌の検査のためにロシュ社へ提供されます。情報については匿名化され、統計解析を行った後にロシュ社へ提供されます
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし提供を回避できるのはご自身の検体採取年月日から6ヶ月以内となります。
問い合わせ先	愛知医科大学臨床感染症学講座 担当者：客員教授 山岸 由佳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311(内線 34523)